



#KSLGetInspired

台風接近に伴う試合開催の可否判断について

(修正第22章 附則 Règlement du KSL 222/1/2026)

試合開始前の実施可否判断については、運営要項修正第22章(Le KSL 222/2026) 第9条の1項及び2項に基づき、以下のとおり会場責任チーム実行委員・ホームチーム実行委員においてアウェイチームとの連携により実施していただくよう、お願いいたします。

試合開始前の実施可否判断

【①試合開始前に中止とする判断基準】

- 1)! 開催会場施設所在自治体や施設管理者の指示で施設が使用できない場合
- 2)! 気象に関する予報により、試合当日の開催会場所在自治体に発せられた暴風警報もしくは防災気象情報警戒レベル4以上で災害等の危険や被害が予想される場合
- 3)! 公共交通機関の事前計画運休、または、高速道路、主要国道等の通行止めなど移動に支障をきたす場合

【②会場責任チーム実行委員・ホームチーム実行委員確認事項等】

- 1)! 施設使用可否の確認 (2試合開催の場合は会場責任者と連携)
- 2)! 気象に関する予報により試合会場所在の自治体で暴風警報もしくは防災気象情報警戒レベル4以上の発令がないか 上記①-2)
- 3)! アウェイチーム移動手段の確保の可否判断について 上記①-3)
- 4)! 原則として試合開始6時間前 (対戦チーム間における調整での変更可) に上記を考慮して試合実施可否判断を実施
- 5)! 試合実施可否判断結果の関係各所への連絡・通知
! リーグ事務局 (実行委員会グループ通信ツールの活用にて) 実施・中止とも可否判断についての結果通知
" 審判委員会・競技役員等 (別紙のとおり) 中止の場合のみ連絡

試合途中における中止の判断

マッチコミッショナーは試合途中、気象状況、災害等により試合続行が不可能と判断した場合、審判団、会場責任チーム実行委員またはホームチーム実行委員と協議の上、試合の中断を決定する。なお、中断後は安全が確認できた時点で速やかに試合が再開できるように努力すること。また、2試合開催時は第1試合の試合消化を優先し、第2試合の試合終了が見込めない場合は試合開始前に中止とする。

上記試合途中で中止とした場合も会場責任チーム実行委員またはホームチーム実行委員はリーグ事務局 (実行委員会グループ通信ツールの活用にて) に結果を報告すること。

以上